



Infectious Diseases Weekly Report City of Kita

感染症発生動向調査／東京都北区感染症週報

2011年03週（平成23年1月17日～平成23年1月23日）

東京都北区感染症情報センター 電話 03 (3919) 3102

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。

東京都北区感染症週報では、感染症発生動向事業に基づき最新の感染症情報を公開をしています。

東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/index-j.html>

○厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数報告感染症及び定点感染症(週報告)

I 全数報告感染症(週別)

対象疾患	2010年						2011年		
	48週	49週	50週	51週	52週	累計	01週	02週	03週
結核(注)	0	5	4	4	3	—	3	1	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	10	0	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0	0	4	0	0	0
腸チフス	0	0	0	0	0	1	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0	0	2	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	0	0	0
アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	1	0	0	0
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	2	0	0	0
梅毒	0	0	0	0	0	1	0	0	0
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 結核は新規登録者数 2010年累計は未確定

II 直近4週間の定点感染症報告数(週報告)

対象疾患	※定点医療機関数	2010年		2011年		2011年		2011年	
		52週		01週		02週		03週	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
R S ウイルス感染症	7(4)	0	0.00	2	0.29	2	0.29	0	0.00
咽頭結膜熱	7(4)	1	0.25	3	0.43	1	0.14	0	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7(4)	0	0.00	7	1.00	2	0.29	3	0.43
感染性胃腸炎	7(4)	36	9.00	24	3.43	41	5.86	51	7.29
水痘	7(4)	6	1.50	8	1.14	13	1.86	2	0.29
手足口病	7(4)	0	0.00	0	0.00	1	0.14	0	0.00
伝染性紅斑	7(4)	1	0.25	2	0.29	4	0.57	2	0.29
突発性発しん	7(4)	0	0.00	5	0.71	5	0.71	5	0.71
百日咳	7(4)	1	0.25	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	7(4)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎	7(4)	0	0.00	1	0.14	0	0.00	1	0.14
不明発しん症(注1)	7(4)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
M C L S (川崎病)(注1)	7(4)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
インフルエンザ(注2)	11(8)	14	1.75	17	1.55	86	7.82	188	17.09
急性出血性結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	1.00

※定点医療機関は、2010年52週までは()の数値

(注1) 不明発しん症、M C L S (川崎病)は東京都が独自に指定する疾患。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

III 概況

■全数報告感染症

一類～五類までの全数報告の感染症について、区内医療機関からの発生届出はなし。
結核の新規登録者は1名。

■インフルエンザ

2011年第01週まで定点あたりの報告数1.00前後での横ばい状態が続いていましたが、2011年第02週に7.82、第03週には17.09と急激に増加しています。学級閉鎖の報告も多く、第02週に1学級であったのが、第03週には17学級へと急増しています。感染が拡大する傾向は明らかで、予防対策に万全を期してください。

新型インフルエンザについては、学校集団感染症疫学調査及び区内病原体定点で実施した結果より、A香港型から新型インフルエンザへの割合が多くなっています。全国及び東京都では新型インフルエンザの割合が急増しており、引き続き今後の流行状況には十分ご注意ください。

●インフルエンザの予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062015.htm>

●北区の新型インフルエンザへの対応状況について

<http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062016.htm>

■感染性胃腸炎

北区では、2010年第49週をピークにその後は下降傾向となっていました。2011年第02週は5.86、第03週には7.29と再び増加しています。2010年52週、2011年第01週が年末年始の休診ため定点医療機関の報告数が減少したこともあります。新学期を迎え、新たに感染が拡大されることが懸念されます。警報解除の終息水準（継続基準値）12.00を下回っていますが、依然、高い水準で感染が継続している状況であることより、引き続き、家庭、学校及び施設等での手洗い等の感染予防対策に万全を期すようお願いします。

●感染性胃腸炎の予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062005.htm>

■その他の定点報告感染症

水痘、伝染性紅斑、突発性はっしんに若干の発生が報告されているが、その他については、散見される程度で特異な発生とはなっていない。

IV 医療機関からのコメント

■インフルエンザA型急増 37℃前後の微熱しかない方も多くいて、実際はもっと多くの患者がいることは確実。（強い希望がなければ、発熱患者しか簡易検査は実施していない。）

■第03週はインフルエンザの患者が感染性胃腸炎に代わって多くなっている。インフルエンザの型は新型がほとんどとなっている。

■インフルエンザA型32名、B型1名

V 注意情報・お知らせ

■野鳥等の鳥インフルエンザ情報

国内の野鳥及び養鶏場の鶏に、鳥インフルエンザ(H5N1)による感染が報告されています。

東京都内での鳥インフルエンザ(H5N1)の検出はありませんが、鳥への接触には十分に注意してください。

●感染症の注意情報 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/inform/620/062008.htm>

■感染症の症例定義、届出様式等の変更

感染症の法律が一部改正され、一部感染症の症例定義、届出様式の新設、変更がありました。

新たにに感染症に指定されたのは、「チクングニア熱」、「薬剤耐性アシネストバクター感染症」の二つです。

●感染症に基づく医師等の届出について <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/069/006915.htm>

■麻疹

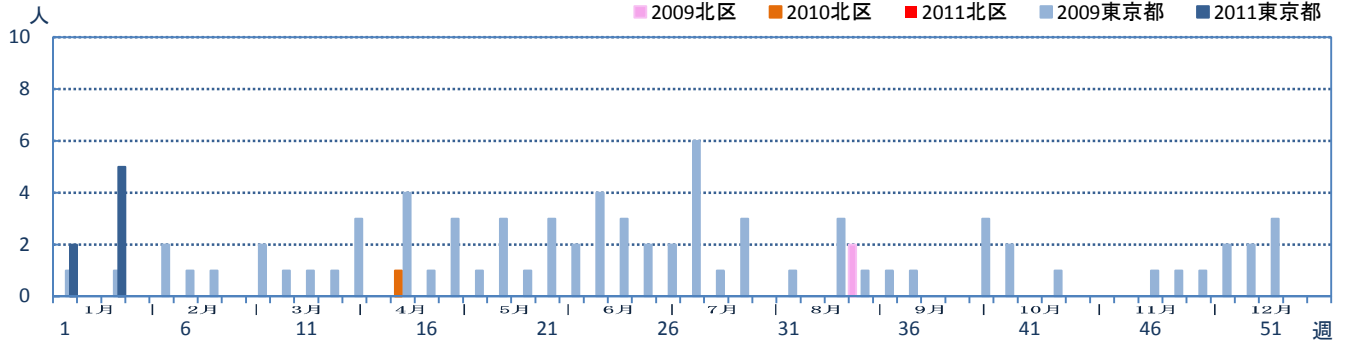
国では、麻疹（ましん）排除計画を策定し、2012年までの排除達成を進めています。麻疹の定期予防接種の対象者で 未接種の方は、できるだけ早くワクチン接種を受けましょう。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

●予防接種一覧 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/167/016751.htm>

VI 感染症別グラフ

VI-1 全数報告感染症

■ 麻疹

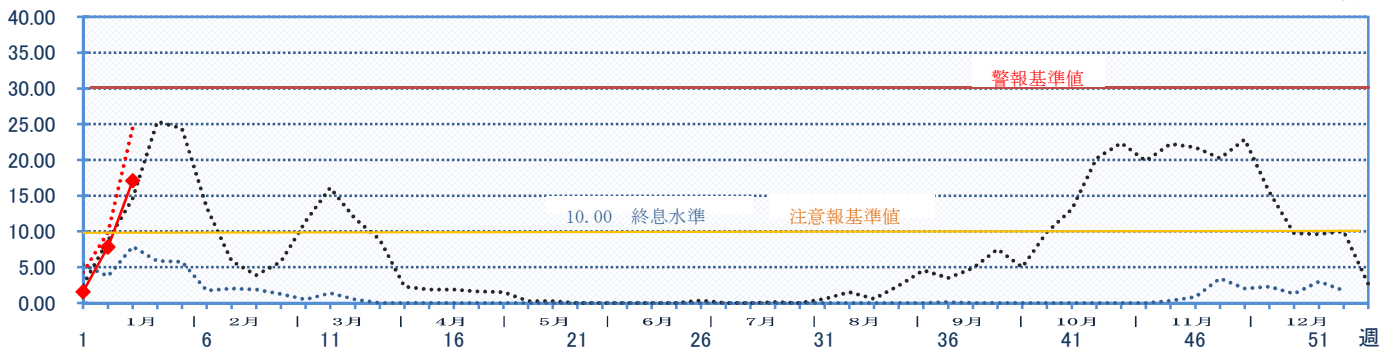


VI-2 内科定点疾患

■ インフルエンザ

定点医療機関あたり報告数

2009北区 2010北区 2011北区 2011東京都

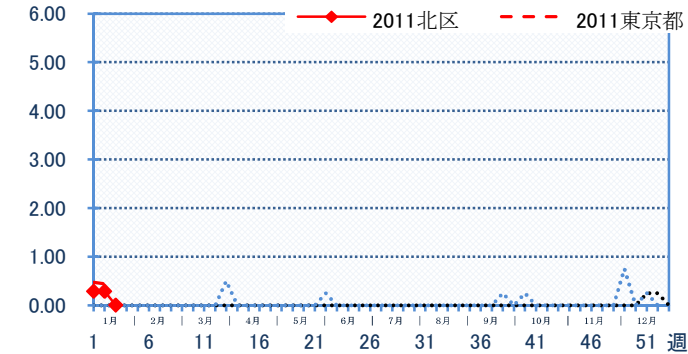


VI-3 小児科定点

■ RSウイルス感染症

定点医療機関あたり報告数

2009北区 2010北区 2011北区 2011東京都



■ 咽頭結膜熱

定点医療機関あたり報告数

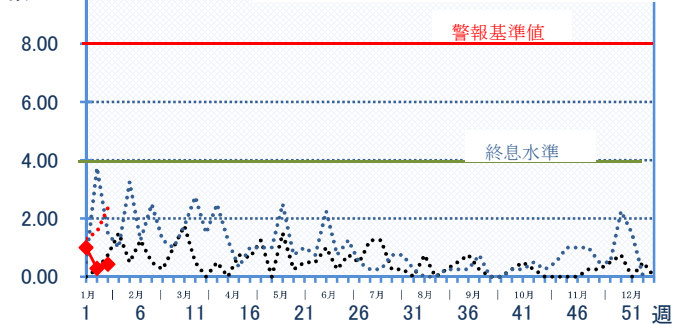
2009北区 2010北区 2011北区 2011東京都



■ A群溶血性レンサ球菌

定点医療機関あたり報告数

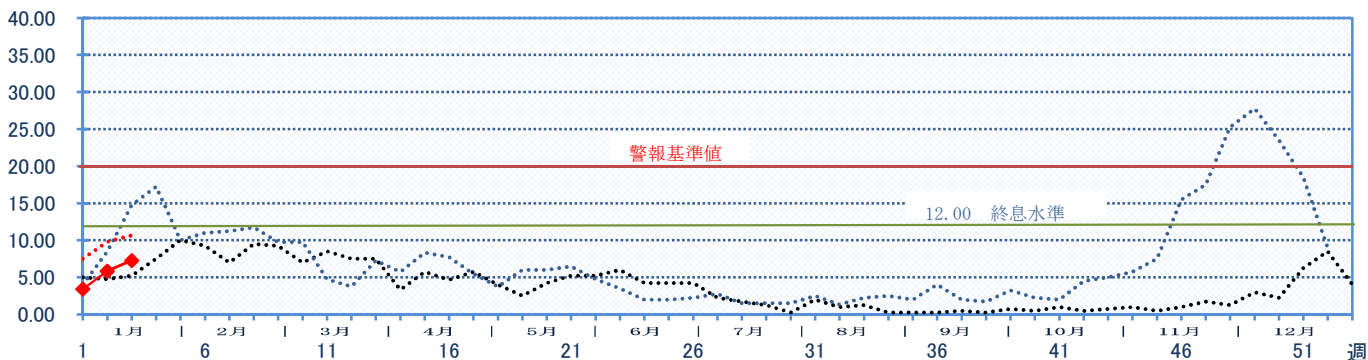
2009北区 2010北区 2011北区 2011東京都



■ 感染性胃腸炎

定点医療機関あたり報告数

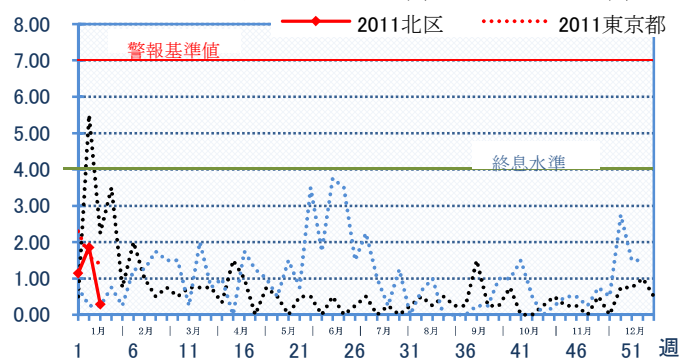
..... 北区2009 北区2010 —●— 北区2011 東京都2011



■ 水痘

定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 手足口病

定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 伝染性紅斑

定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 突発性発しん

定点医療機関あたり報告数

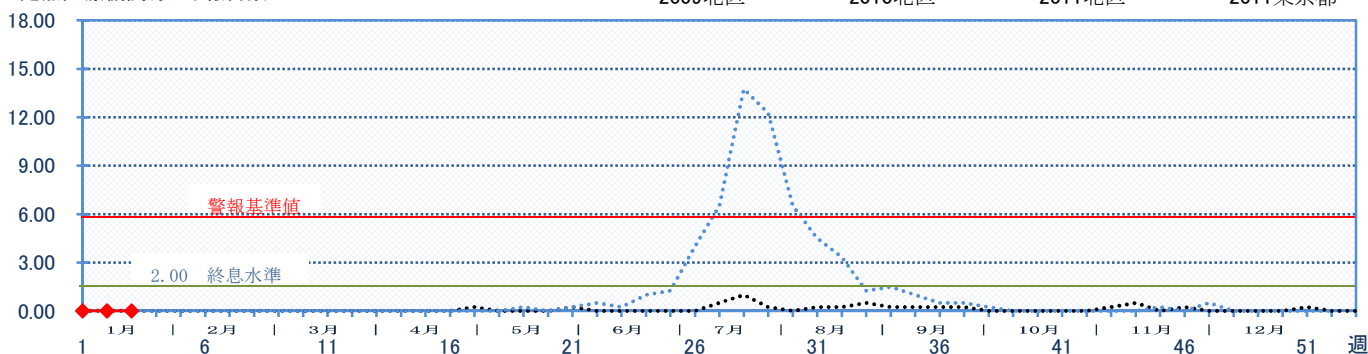
..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ ヘルパンギーナ

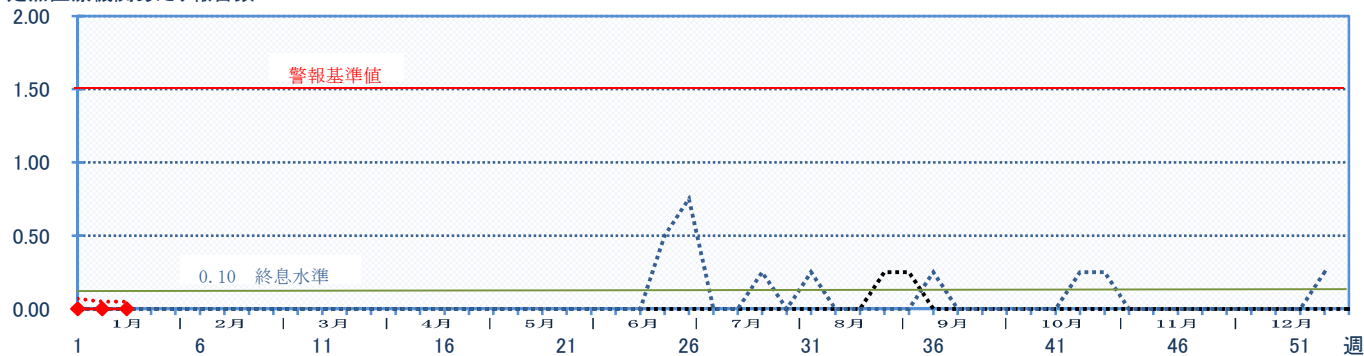
定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区 —●— 2011北区 2011東京都



■百日咳

定点医療機関あたり報告数



■流行性耳下腺炎

定点医療機関あたり報告数



VI-4 眼科定点

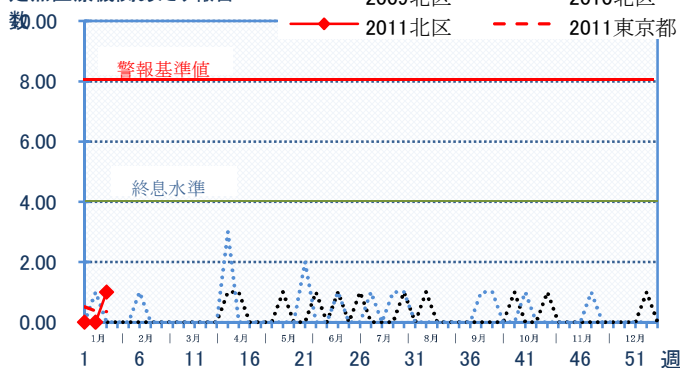
■急性出血性結膜炎

定点医療機関あたり報告数



■流行性角結膜炎

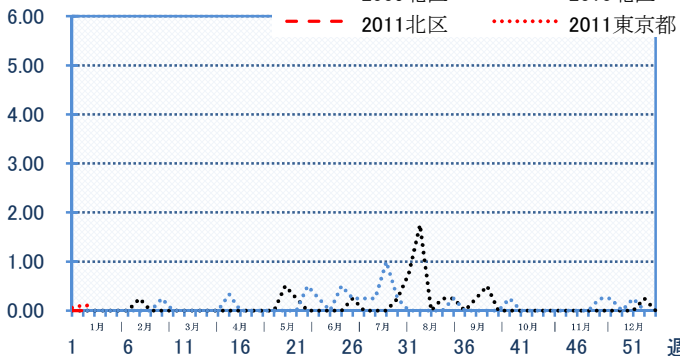
定点医療機関あたり報告数



VI-5 東京都独自指定疾患

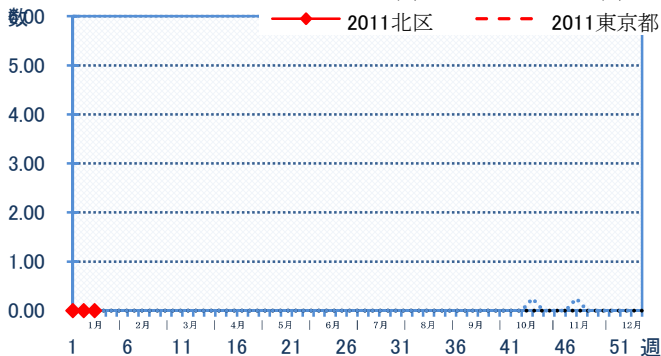
■不明発しん症

定点医療機関あたり報告数



■MCLS(川崎)病

定点医療機関あたり報告数



定点感染症(月報告)

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である以下の性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までが掲載されています。

月報告がされた段階で、適宜更新いたしますので、該当週をご参照ください。

※2011年1月分は第05週にて公開予定です。

I 直近4ヶ月間の性感染症報告数 (2011年1月分は第05週週報にて報告予定)

対象疾患	定点医療機関数	2010年							
		9月		10月		11月		12月	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
性器クラミジア感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	1.00
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	1.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
尖圭コンジローマ	1	2	2.00	1	1.00	1	1.00	2	2.00
淋病感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
トリコモナス症 (注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
梅毒様疾患 (注)	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注3) トリコモナス症、梅毒様疾患は東京都が独自に指定する疾患。

II 過去12カ月の性感染症報告グラフ (前月までの集計結果を掲載)

